

22nd Tokyo International Book Fair

書物復権の会2015年新企画説明会

法政大学出版局●岡林彩子



《叢書・ユニベルシタス》

# 批評的差異

読むことの現代的修辞に関する試論集

バーバラ・ジョンソン / 土田知則 訳

The Critical Difference: Essays in the Contemporary Rhetoric of Reading, 1980

Barbara Johnson / translated by Tomonori Tsuchida

## 永遠の座右の恋人

20代の頃ひとめぼれし、今までずっと付き合ってきた恋人！

バーバラ・ジョンソンの『批評的差異』は僕にとってまさにそんな1冊。

仕事に行き詰まり喘いでいたときも、

多少はまともと思える考えが閃いたときも、

この本はいつも僕の近くにおいて、

貴重なアイデアを必ず呼び覚ましてくれた。

彼女の本を訳すのは『詩的言語の脱構築』に次いで2冊目。

今回も是非一人で訳してみたかった。

夢実現!!

土田 知則

《叢書・ユニベルシタス》

# 批評的差異

読むことの現代的修辞に関する試論集

バーバラ・ジョンソン/土田知則 訳

予価3500円/四六判上製/320頁/2015年冬刊行予定

## いま、ふたたびの脱構築へ。

名著と呼び声が高いのに邦訳がない……。どのジャンルにもあることですが、脱構築批評の最も魅力的な実践例として評価される本書もまた、その一冊でした。待望されてきた邦訳が、35年の時を超えてついに実現です。

1980年代に一世を風靡した脱構築批評が、再び静かな盛り上がりを見せています。2012年後半、ジョンソンの師である、ポール・ド・マンの翻訳が立て続けに上梓され、13年には雑誌で特集が組まれるなどイベントも続き「ド・マン・ルネッサンス」と評されました。翌年は同じく脱構築批評で名を馳せたジャック・デリダの没後10年にあたり、こちらも訳書が相次いで刊行されました。

本書の明快かつアクロバティックな説術には、みずみずしさと親しみやすさがあふれ、読者を魅了してやみません。ジョンソンの知性が縦横無尽に躍動する著作を、ド・マンの翻訳でも高い評価を得た土田氏の明晰な日本語でお届けします!!

### 【著訳者紹介】

バーバラ・ジョンソン(1947-2009年)

ハーバード大学元教授。ポール・ド・マンを領袖として形成された「イエール学派」の第二世代を代表する批評家・研究者。著書に『詩的言語の脱構築』(土田知則訳、水声社、1997年)、『差異の世界』(大橋洋一・青山恵子・利根川真紀訳、紀伊國屋書店、1990年)ほか。

土田知則(1956年-)

千葉大学文学部教授。専門はフランス文学・文学理論。著訳書に『間テキスト性の戦略』(夏目書房、2000年)、『現代文学理論』(共著、新曜社、1996年)、ジャック・デリダ『そのたびごとにただ一つ、世界の終焉』(共訳、岩波書店、2006年)など多数。

### 【そのほか関連書】

ポール・ド・マン『読むことのアレゴリー——ルソー、ニーチェ、リルケ、プルーストにおける比喩的言語』土田知則訳、岩波書店、2012年

ポール・ド・マン『盲目と洞察——現代批評の修辞学における試論』宮崎裕助・木内久美子訳、月曜社、2012年

ジャック・デリダ『動物を追う、ゆえに私は〈動物で〉ある』マリ=ルイズ・マレ編、鶴飼哲訳、筑摩書房、2014年

クリストファー・ノリス『脱構築的転回——哲学の修辞学』野家啓一・森本浩一・有馬哲夫、国文社、1995年

土田知則『ポール・ド・マン——言語の不可能性、倫理の可能性』岩波書店、2012年

高橋哲哉『デリダ——脱構築と正義』講談社学術文庫、2015年

林好雄・廣瀬浩司『デリダ』講談社選書メチエ、2003年

立川健二・山田広昭『現代言語論——ソシュール・フロイト・ワイトゲンシュタイン』新曜社、1990年

守中高明『脱構築』岩波書店、1999年



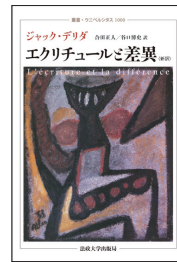
関連書0

The Critical Difference:  
Essays in the  
Contemporary Rhetoric of  
Reading  
Johns Hopkins University  
Press  
1980



関連書1

ポール・ド・マン  
ロマン主義のレトリック  
山形和美・岩坪友子訳  
法政大学出版局  
1998年



関連書2

ジャック・デリダ  
エクリチュールと差異(新訳)  
合田正人・谷口博史訳  
法政大学出版局  
2013年



関連書3

テリー・イーグルトン  
理論の意味作用  
山形和美訳  
法政大学出版局  
1997年



関連書4

J.ヒリス・ミラー  
批評の地勢図  
森田孟訳  
法政大学出版局  
1999年



関連書5

J.ヒリス・ミラー  
読むことの倫理  
伊藤誓、大島由紀夫訳  
法政大学出版局  
2000年

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073東京都千代田区九段北3-2-3

3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073, Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail.sales@h-up.com | http://www.h-up.com/

批評的差異——読むことの現代的修辞に関する試論集 ( )冊

バーバラ・ジョンソン/土田知則 訳

予価3500円/四六判上製/320頁/2015年冬刊行予定

ご 芳 名

お 電 話 番 号

帖合・番線

22nd Tokyo International Book Fair

書物復権の会2015年新企画説明会

法政大学出版局●岡林彩子



# いきのびるアート

目と手がひらく人間の未来

**中村英樹**

Hideki Nakamura

## 鑑賞するアートから体感するアートへ！

旧石器時代の昔から、

人類は目を動かしながら世界を見つめ、

手を動かして絵や文字などの痕跡を残し、

それと向き合って自分を確かめてきました。

本当の自分は、

手の痕跡の無数の細部を〈見ること〉と〈見ること〉の間から生まれます。

それこそが社会で共有可能な心の支えになるのです。

本書を読んで、

そしてぜひ実際に作品の前に立って、

悲惨さや虚しさを抱えながらも生きのびていくための、

装置としてのアートを体感してください。

中村英樹

# いきのびるアート

目と手がひらく人間の未来

中村英樹

予価3000円/A5判並製/272頁/2015年初秋刊行予定

## 21世紀をサバイヴするために——

美術作品に限らず、音楽も詩も、人生の余剰、生きるためには役立たないものと考えられがちです。この本は、旧石器時代の洞窟壁画から、数々の名画はもちろん、現代の映像作品に至るすべての視覚的表現が、人間が生きるために、そして社会が存続していくために欠かすことのできない「いきのびるアート(技術=芸術)」であることを明らかにします。

たとえば、錯視やトリック・アートからも分かるように、人間の目は入ってくる情報を一律に処理することができません。作品の前で人の目はどのように動き、それはどのような心理的效果を生み出すのか。画面の配置や視角の組み合わせ、色彩や筆触の粗密の分析が答えを与えてくれるでしょう。

生きづらさを感じたとき、名画でもアニメでも、優れた作品に癒され力が湧いてくるのは、気のせいでもなんでもなく、人類が何万年も繰り返してきた経験であることを本書は教えてくれます。その力に宿る秘密は、20世紀に解体されたアートを再生させ、人間の新たな未来を切り拓く大切な手がかりになるものです。

### 【著者紹介】

中村英樹(1940年-)

愛知県生まれ。1963年、名古屋大学文学部哲学科卒業。国際美術評論家連盟所属。2011年まで名古屋造形大学造形学部教授を務める。『東京新聞』美術評を担当。『日曜美術館』(NHK)、『迷宮美術館』(NHK)、『美の巨人たち』(テレビ東京)などに出演。『アート・ジャングル』(水声社、1999年)、『新・北斎万華鏡』(美術出版社、2004年)、『く人型』の美術史』(岩波書店、2011年)など著書多数。

### 【そのほか関連書】

前田英樹『絵画の二十世紀——マチスからジャコメッティまで』NHKブックス、2004年

宇野邦一『映像身体論』みすず書房、2008年

椎名亮輔『音楽的時間の変容』現代思潮新社、2005年

永井均『く私』の存在の比類なさ』講談社学術文庫、2010年

真木悠介『自我の起原——愛とエゴイズムの動物社会学』岩波現代文庫、2008年



関連書1

ルイ・マラン  
絵画を破壊する  
梶野吉郎・尾形弘人訳  
法政大学出版局  
2000年



関連書2

ルイ・マラン  
王の肖像——権力と表象の歴史的哲学的考察  
渡辺香根夫訳  
法政大学出版局  
2002年



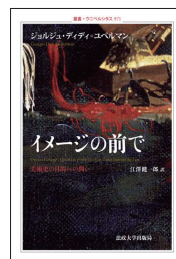
関連書3

ツヴェタン・トドロフ  
ゴヤ 啓蒙の光の影で  
小野潮訳  
法政大学出版局  
2014年



関連書4

モーリス・メルロ＝ポンティ  
知覚の現象学  
中島盛夫訳  
法政大学出版局  
1982年



関連書5

ジョルジュ・ディディ＝ユベルマン  
イメージの前で——美術史の目的への問い  
江澤健一郎訳  
法政大学出版局  
2012年

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073東京都千代田区九段北3-2-3

3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073, Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail.sales@h-up.com | http://www.h-up.com/

いきのびるアート——目と手がひらく人間の未来 ( ) 冊

中村英樹

予価3000円/A5判並製/272頁/2015年初秋刊行予定

ご 芳 名

お 電 話 番 号

帖合・番線